

iSPP 被災地スタディツアー-2014

## 復興の現場、見て、食べて、語ります！！

～海苔漁師、行政、語り部、企業家と復興&IT 支援について語れる貴重な機会です～

第1期の申込締切は10月11日（土）となります。

iSPP情報支援プロボノ・プラットフォームでは、11月1日(土)～2日(日)の2泊3日の日程で「**復興の現場を知る**」をテーマに被災地スタディツアーを実施致します。

あの日から4年近くが経とうとしています。これまでも日本国内は地震に限らず多くの自然災害が発生し、多くの尊い命が失われています。災害への備え、発災時の行動、そして復興に必要なコトを常日頃から振り返り、思考することがますます重要になっていると感じています。もう一度あのときを振り返り、**動き出した復興の現場の今を知る**ことで、私たちが今後何を為すべきかをご一緒に考えたいと思います。

■ 日程 11月1日(土)、11月2日(日)、11月3日(月・祝) 2泊3日

日次	スケジュール	宿泊	食事
11月1日 (土)	仙台(11:00) = 車 = (12:00) 東松島着・ランチ = (13:30) 東松島市内視察&講演 = (16:00) 東松島発 = (16:30) ホテル着 = (18:30) 食事	東松島	朝× 昼× 夜○
11月2日 (日)	松島発(10:00) = 車 = (12:30) 陸前高田着・ランチ = (13:30) = 車 = 陸前高田視察(語り部) = 車 = (16:00) ホテル着 = (17:00) 講演 = (19:00) 食事・懇親会	陸前高田	朝○ 昼× 夜○
11月3日 (月・祝)	起床(8:00) = 朝食 = (9:00) 講演&ワークショップ = (12:00) 昼食 = (13:00) ワークショップ = (15:00) 陸前高田発 = (16:30) 一ノ関駅解散		朝○ 昼○ 夜×

※ 集合は仙台駅西口予定

### 箱根山テラス



2014年秋「木と人をいかにす」をテーマに陸前高田にオープンした宿泊・滞在施設です。

■ 講演者(予定)

<東松島>

- 東松島市復興担当
- 皇室献上海苔生産者 相澤 太氏

大曲浜の海苔養殖漁師の3代目。高校卒業後、九州で海苔の生産を学ぶ。

海苔を養殖するときには、「一生で一番旨い海苔を、海苔漁師として作りたい。」また、「食の安全を守り、自分の子供に食べさせられないものは、一次産業者として作らない。」という気持ちがいつも心にある。

3月11日の東日本大震災の大津波際、大曲浜はまさに海苔養殖生産・加工の最盛期であり、そのため作業をしている方も多く、組合員や大切な家族を失った人々が大勢いました。また、地震により地域全体で80cm～1mの地盤が下がり、漁港も壊滅状態となりました。

そんな中、大曲浜サポートクラブのメンバーとともに浜の再生に挑戦し、美味しい海苔「皇室御献上の浜」の復興再生を目指している。

#### <陸前高田>

##### ●前高田市役所復興対策局 大和田 智広氏

岩手県陸前高田市米崎町出身。高校まで陸前高田市で過ごし、大学を卒業後、陸前高田市入庁。学校教育、農政を経て、震災当時は広報を担当。自宅が津波で全壊したため、災害対策本部に4か月間泊まり込みの生活を送る。発災1週間後から『広報りくぜんたかた臨時号』を51日間連続で発行した。平成25年度から現職

##### ●特定非営利活動法人パクト常務理事 萩原 史氏

##### ●箱根山テラス代表 長谷川 順一氏

岩手県陸前高田市横田町出身。高校まで陸前高田市。

大学進学で埼玉県へ卒業後、埼玉県所沢市の企業へ就職するも同年に父親が倒れ翌年帰省。同年平成16年株式会社長谷川建設入社し、平成20年代表取締役就任。

震災以降、エネルギーとそれに伴う経済の地域内循環の重要性を強く感じ、本業の建設業と並行して、木質バイオマスによる地域熱供給事業を推進してきたが、平成26年春、新たに「箱根山テラス」のプロジェクトの責任者に就任。

#### ■宿泊先

奥松島：大高森観光旅館 <http://www.ootakamori.com/>

陸前高田：箱根山テラス <http://www.hakoneyama-terrace.jp/>

#### ■参加費用（集合・解散場所への往復旅費は含みません）

iSPP 会員：32,000 円（予定） 一般：35,000 円（予定）

※現地レンタカー、宿泊代、食事代（朝 2、昼 1、夜 2）、会議費用、現地国内旅行保険料含む。

---

#### ■ご参加お申し込みフォーム

<http://goo.gl/forms/FOhY1516pi>

#### ■第1期の申込締切

10月11日（土）

#### ■お問い合わせ＆お申込みは、こちらまで

メールアドレス：[office@ispp.jp](mailto:office@ispp.jp)

※正式なお申し込み後、参加費用の振込先等をメールでお知らせいたします。

※定員に達し次第締切りとなりますので、お早めにお申込みください。